平成29年度壱岐市立勝本小学校
第3学年
国語科教材別指導事項対応表

				4月						5月				6月				7月				書写								9月			10月					11月					12月				書写								1月			2月			3月			書写			
				よく聞いて、じこしょうかい	どきん	きつつきの商売	国語辞典のつかい方	漢字の音と訓	春の楽しみ	よい聞き手になろう [コラム]きちんと伝えるために [コラム]こそあど言葉	漢字の広場①	言葉で遊ぼう こまを楽しむ	俳句を楽しもう	気になる記号 [コラム]符号など	漢字の広場②	たのきゅう	夏の楽しみ	もうすぐ雨に	「ありがとう」をつたえよう	漢字の広場③	本を使って調べよう 里山は、未来の風景 [コラム]本の分類表	書くときのしせい	筆の持ち方	点画の種類	ほ先の向きとじくのかたむき／「横画」	「たて画」	手紙の書き方	「おれ」	一学期合計	わたしと小鳥とすずと 山のてっぺん	つたえよう、楽しい学校生活 [コラム]インタビュー	へんとつくり	ローマ字	ちいちゃんのかげおくり	漢字の広場④	修飾語	秋の楽しみ	すがたをかえる大豆 [コラム]絵や写真を使ってせつめいする	食べ物のひみつを教えます	短歌を楽しもう	漢字の意味	三年とうげ	たから島のぼうけん	漢字の広場⑤	言葉を分類する	冬の楽しみ	力の入れ方	「左はらい」「右はらい」	「点」「曲がり」	「そり」	丸み	部分の組み立て	行の中心	横書き	二学期合計	雪 ゆき 雪	ありの行列	しりょうから分かる小学生のこと [コラム]見せながら話すときには	コンピューターのローマ字入力	カンジー博士の音訓かるた	ことわざについて調べよう	漢字の広場⑥	モチモチの木	わたしの三大ニュース	書きぞめ	三年生のまとめ	三学期合計	年間合計
時数				1	1	9	2	2	2	5	2	9	1	14	2	1	2	6	5	2	5	1	1	1	2	2	2	2	82	2	14	2	4	10	2	2	2	6	8	1	2	6	8	2	4	2	1	2	2	2	2	1	2	2	91	4	7	7	2	2	15	2	13	2	3	2	59	##
話すこと・聞くこと				1						4																			5		14																								14			7									7	26
書くこと						1			2		2	1		13	2		2		5	2									30						2		2		8				8	2	4	2									28	2					14	2	1	2			21	79
読むこと					1	7						7				1		5			4								25	2				9				5				5													21	2	6						11				19	65
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項						1	2	2		1		1	1	1				1			1	1	1	1	2	2	2	2	22			2	4	1		2		1		1	2	1					1	2	2	2	2	1	2	2	28		1		2	2	1		1		3	2	12	62
話すこと・聞くこと	話題設定や取材	ア	関心のあることなどから話題を決め，必要な事柄について調べ，要点をメモすること。																																																			○											○	○
	話すこと	イ	相手や目的に応じて，理由や事例などを挙げながら筋道を立て，丁寧な言葉を用いるなど適切な言葉遣いで話すこと。																												○																								○													○
		ウ	相手を見たり，言葉の抑揚や強弱，間の取り方などに注意したりして話すこと。																																																			◎											○	○
	聞くこと	エ	話しの中心に気を付けて聞き，質問したり感想を述べたりすること。	○						○																			○																																							○
	話し合うこと	オ	互いの考えの共通点や相違点を考え，司会や提案などの役割を果たしながら，進行に沿って話し合うこと。																												◎																								○							○					○	○
	言語活動例	ア	出来事の説明や調査の報告をしたり，それらを聞いて意見を述べたりすること。							●																																																							●
		イ	学級全体で話し合って考えをまとめたり，意見を述べ合ったりすること。																												●																								●													●
		ウ	図表や絵，写真などから読み取ったことを基に話したり，聞いたりすること。																																																			●											●	●
書くこと	話題設定や取材	ア	関心のあることなどから書くことを決め，相手や目的に応じて，書く上で必要な事柄を調べること。						○								○												○								○									○									○									○			○	○
	構成	イ	文章全体における段落の役割を理解し，自分の考えが明確になるように，段落相互の関係などに注意して文章を構成すること。											◎															○														◎												○													○
	記述	ウ	書こうとすることの中心を明確にし，目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くこと。									○		○															○										○																○						◎							○
		エ	文章の敬体と常体の違いに注意しながら書くこと。																○										○																																○							○
	推敲	オ	文章の間違いを正したり，よりよい表現に書き直したりすること。								○									○									○						○									○											○													○
	交流	カ	書いたものを発表し合い，書き手の考えの明確さなどについて意見を述べ合うこと。			○									○														○														○		○										○	○							○				○	○
	言語活動例	ア	身近なこと，想像したことなどを基に，詩をつくったり，物語を書いたりすること。							●																			●																	●									●													●
		イ	疑問に思ったことを調べて，報告する文章を書いたり，学級新聞などに表したりすること。											●															●																																●						●	●
		ウ	収集した資料を効果的に使い，説明する文章などを書くこと。																																				●																●													●
		エ	目的に合わせて依頼状，案内状，礼状などの手紙を書くこと。																●										●																																							●
読むこと	音読	ア	内容の中心や場面の様子がよく分かるように音読すること。		○	◎																							○	○																									○	○											○	○
	説明的な文章	イ	目的に応じて，中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実との関係を考え，文章を読むこと。									◎																	○																												○										○	○
	文学的な文章	ウ	場面の移り変わりに注意しながら，登場人物の性格や気持ちの変化，情景などについて，叙述を基に想像して読むこと。													○													○					○																					○								○				○	○
	自分の考えの形成及	エ	目的や必要に応じて，文章の要点や細かい点に注意しながら読み，文章などを引用したり，要約したりすること。																																			○																	○													○
		オ	文章を読んで考えたことを発表し合い，一人一人の感じ方について違いがあることに気付くこと。															○											○													○													○													○
	目的に応じた読書	カ	目的に応じて，いろいろな本や文章を選んで読むこと。																		○								○																																							○
	言語活動例	ア	物語や詩を読み，感想を述べ合うこと。															●											●					●																					●								●				●	●
		イ	記録や報告の文章，図鑑や事典などを読んで利用すること。																		●								●																																							●
		ウ	記録や報告文の文章を読んでまとめたものを読み合うこと。									●																	●																																							●
		エ	紹介したい本を取り上げて説明すること。																																							●													●		●										●	●
		オ	必要な情報を得るために，読んだ内容に関連した他の本や文章などを読むこと。																																			●																	●													●
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	(1)ア 伝統的な言語文化	ア	易しい文語調の短歌や俳句について，情景を思い浮かべたり，リズムを感じとりながら音読や暗唱をしたりすること。										○																○											○															○													○
		イ	長い間使われてきたことわざや慣用句，故事成語などの意味を知り，使うこと。																																																									○					○	○
	(1)イ 言語の特徴やきまり	ア	言葉には，考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。			○						○									○								○					○																					○								○				○	○
		イ	漢字と仮名を用いた標記などに関心をもつこと。																																						○														○													○
		ウ	送り仮名に注意して書き，また，活用についての意識をもつこと。					○																					○																															○							○	○
		エ	句読点を適切に打ち，また，段落の始め，会話の部分などの必要な箇所は行を改めて書くこと。											○															○																																							○
		オ	表現したり理解したりするために必要な語句を増し，また，語句には性質や役割の上で類別があることを理解すること。																																							○													○													○
		カ	表現したり理解したりするために必要な文字や語句について，辞書を利用して調べる方法を理解し，調べる習慣を付けること。				○																						○									○																	○													○
		キ	修飾と被修飾との関係など，文の構成について初歩的な理解をもつこと。																																	○																			○													○
		ク	指事語や接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解し，使うこと。							○																			○																												○										○	○
	(1)ウ 文字	ア	第3学年においては，日常使われている簡単な単語について，ローマ字で表記されたものを読み，また，ローマ字で書くこと。																															○																				○	○			○								○	○
		イ	第3学年及び第4学年の各学年においては，学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また，当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き，文や文章の中で使うとともに，当該学年に配当されている漢字を漸時書き，文や文章の中で使うこと。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
		ウ	漢字のへん，つくりなどの構成についての知識をもつこと。																					○					○			○																			○				○													○
	(2) 書写	ア	文字の組み立て方を理解し，形を整えて書くこと。																						○	○		○	○																			○	○			○			○										○	○	○	○
		イ	漢字や仮名の大きさ，配列に注意して書くこと。																								○		○																								○	○	○										○	○	○	○
		ウ	点画の種類を理解するとともに，毛筆を使用して筆圧などを注意して書くこと。																			○	○	○					○																		○			○	○				○										○	○	○	○